PRESS RELEASE

2025 年 1 月 31 日
株式会社ＡＣＳＬ

ＡＣＳＬ、新型物流ドローンによる Lv3.5 配送を共同実施

- ＡＣＳＬは、2024 年 3 月に続き、2024 年 10 月 22 日から 12 月 6 日に日本郵便が兵庫県豊岡市において実施した「ドローンによるコミュニティ配送」において、新型物流ドローン(PF4)の提供及び運航支援を実施
- 最長で 1 フライトあたり約 25.5km（約 40 分）の長距離配送の実現に加え、東京からの完全遠隔運航を実施
- ＡＣＳＬは、PF4 の更なる性能向上により物流分野におけるドローンの社会実装を通じた「持続可能な物流」の実現への貢献を目指す

株式会社ＡＣＳＬ（本社：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：鷲谷聡之、以下、ＡＣＳＬ）が日本郵便株式会社（以下、日本郵便）と共同開発した新型物流ドローン「PF4」による、補助者なし目視外飛行（レベル 3.5 飛行※）での配送試行が 2024 年 10 月 22 日から 12 月 6 日まで兵庫県豊岡市において実施されました。

ＡＣＳＬは、2024 年 3 月に続き、日本郵便が試行する地域住民と連携した配送方法（「コミュニティ配送」）の一環として、ドローン配送に関する機体の提供及び運航支援を実施いたしました。

今回の配送試行においては 3 月の配送試行時から更に配送経路が追加・延長されたことに伴い、最長で 1 フライトあたり約 25.5km（飛行時間約 40 分）の運航を実現したほか、機体の点検や配送物の積み込み等を行う補助者のみを配置し、東京のＡＣＳＬオフィスに設置した遠隔運航拠点から現地での操作介入を前提としない完全遠隔運航を実施しました。

ＡＣＳＬは、日本郵便によるドローン配送の実用化を引き続き支援すると共に、今後 PF4 の更なる性能向上を通じた物流分野でのドローンの社会実装の加速と「持続可能な物流」の実現に向けて取組を進めてまいります。

※　レベル 3.5 飛行
無人航空機操縦者技能証明の保有、保険への加入及び機上カメラ等の活用により、従来必要とされる立入管理措置（補助者・看板の配置）を行うことなく、道路や鉄道等の上空の横断を行うことが容易化された飛行

■飛行経路(兵庫県豊岡市出石町～但東町)



（地図出展：国土地理院地図をもとに ACSL 社作成）

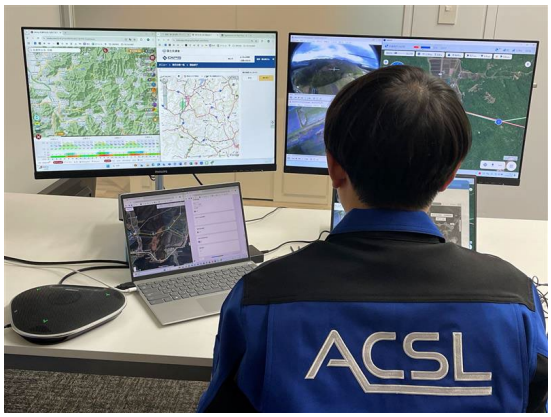
■使用機体



ACSL 製「PF4」

外寸	約2.3m×2.5m×0.6m（プロペラ含む）
重量／ 搭載可能重量	最大離陸重量 24.9kg 荷物等の搭載可能重量：5.0kg （3辺合計100サイズ程度）
最大速度	水平：20m/s（72km/h） 上昇：3m/s 下降：2m/s
最大飛行距離	約35km
運用条件	飛行可能風速：10m/s 最大降雨量：10mm/h

■関連事項



遠隔運航拠点（都内ＡＣＳＬ社内）



搭載時の作業負荷を軽減する設計に加え
耐水性・耐久性に優れた PF4 専用配送 BOX

【株式会社ＡＣＳＬについて】 https://www.acsl.co.jp/

ＡＣＳＬは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、 国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・ 物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社ＡＣＳＬ　広報担当（Tel：03-6456-0931　Email：pr@acsl.co.jp）

以　上